

学校と地域をつなぐ

縁

社会教育主事通信
～えにし～

松江市教育委員会
生涯学習課・学校教育課
2026/10/9(金) 第6号

社会教育・生涯学習の振興

社会教育委員って!?







８月２５日（火）に第１回松江地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会を市民活動センターで開催しました。社会教育委員とは、社会教育施策の充実を図るために教育委員会から委嘱された方で、社会教育や生涯学習について意見を述べることができます。この日は松江地区（松江市・安来市）の社会教育委員 14 名が一同に会し、総会と研修会を実施しました。研修会では、実践発表された事例をもとに地域の身近な社会教育の現場の様子について意見交換することができました。

今回の実践発表では、湖北地区で長年継続して実施している湖北中ジュニアリーダー研修の様子や成果を紹介してもらいました。中学生の地域活動を進める取組は、学校と地域がどれだけこどもたちのために連携できるかがカギを握っています。発表では、地域と学校の思いが合致したことや、地域学校コーディネーターが橋渡しや伴走支援したことで中学生が地域で様々な活動ができるようになったというものでした。また、中学生が主体的に地域で「やってみたい」ことを実現するための研修会をぶれずに続けていることに価値があります。

社会教育委員の意見をもとに、ますます中学生や青少年の地域活動が推進されることを願っています。

ふるさと教育推進事業

ジャガイモと一緒に成長するぞ！

中央小学校で９月１６日（水）、中央小学校２年生が白潟地区・朝日地区の地域ボランティアの皆さん及び公民館の方々と「ふれあいジャガジャガ交流会」を行いました。この交流会は、小学生と地域の方が協働し、ジャガイモをプランターで育てる活動を通して地域の方と交流したり、福祉の心を育てたりすることを目指しています。この日はジャガイモの植え付け作業と、地域のみなさんとの「はじめましての会」で、名刺を渡したり名札をプレゼントしたりしてすぐに打ち解け合い、説明をよく聞いて真剣に種芋を植えることができました。やさしい地域の方とふれあいながら、ジャガイモの成長に負けないぐらい体も心もすくすくと成長してほしいです。







放課後こどもプラン関係事業の推進 安心・安全な放課後のために！



９月２５日（金）に市民活動センターにて、放課後こども教室・児童クラブスタッフ向け研修「こどものための学びあい支えあい講座」を開催しました。今回は、『知って安心！食物アレルギー＆応急手当』ということで、松江市学校教育課保健体育係の田村恵子係長に学校現場における食物アレルギーの現状と対策や、応急手当の基本的な方針と具体的な対応についてお話しいただきました。放課後のこどもたちの生活を安心・安全なものにするためにも、スタッフが正しい知識と適切な対応を施設内で共通確認することが大事になります。また、保護者への素早い連絡やスタッフ間での連携で、みんなが安心できます。実際にグループでエピペンを使用したり、情報交換したりして参加者同士で不安が少しやわらいだようです。





家庭教育支援事業 お父さんもお母さんも親楽♪

９月４日（金）白潟保育所で親楽を実施しました。この日は保育参観ということで、たくさんの保護者さんに参加してもらいました。遊戯室で４・５歳児の保護者さんと、０～３歳児の保護者さんに分かれて行いました。

まずは、動物カードを使って同じ動物の仲間を鳴き声とジェスチャーで見つけ出しグループを作るアイスブレイクで盛り上がったのち、「私のほめ方・しかり方」というテーマでロールプレイのワークをしました。４つのほめたりしかったりする場面で、普段我が子にどんな声がけをどんなふうにしているか演じてもらうもので、実際にこども役になることでこどもの気もちになってどんなほめ方やしかり方がいいかなと考えるような形になっています。お父さんもお母さんも全力で演じながら真剣に考えている様子が印象的でした！







お問い合わせ先
生涯学習課（川神　拓人）
TEL　55-5288
FAX　55-5251
E-mail:s-kikaku@city.matsue.lg.jp



学校教育課
学び推進係（富谷　衡）
TEL　55-5341
FAX　55-5251
E-mail:manabi@city.matsue.lg.jp



バックナンバーは
こちらから